

令和7年度 ごみ減量化機器使用状況調査報告書

(令和6年度補助制度利用者対象)

◆目的

ごみ減量化機器の使用状況を把握し、本補助制度やごみ減量に関する意見や要望を調査することによって、更なるごみ減量化推進のための参考とすることを目的とする。また、機器を使用するうえでの疑問や質問に対して回答することにより、継続的にごみの減量に取り組んでいた

◆内 容 機器購入から1年経過した時点での使用状況調査

◆対 象 者 令和6年度にごみ減量化機器購入費補助制度を利用した世帯

◆調査世帯数 326世帯
(郵送不達6世帯を除く)

◆調査方法 調査表を郵送し、返信用封筒またはオンライン回答により回収

◆調査時期 令和8年1月16日～2月13日

◆回答世帯数 253世帯
(郵送回答161世帯、オンライン回答92世帯)

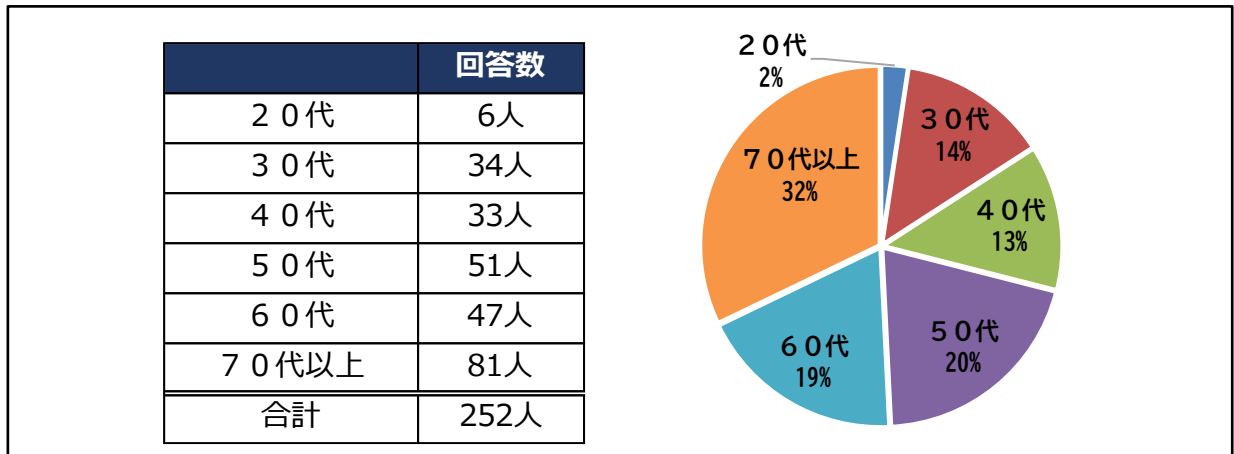
◆回 答 率 78%

◆そ の 他 アンケートは匿名で実施
ご意見やご要望、ご質問に対し、「回答を希望する」とした方には名前を記入していただき、個別に郵送で回答する。

※本報告書内の回答数は、調査票の各項目について、未回答の方もいるため、各項目の合計値は一致しない場合がある。

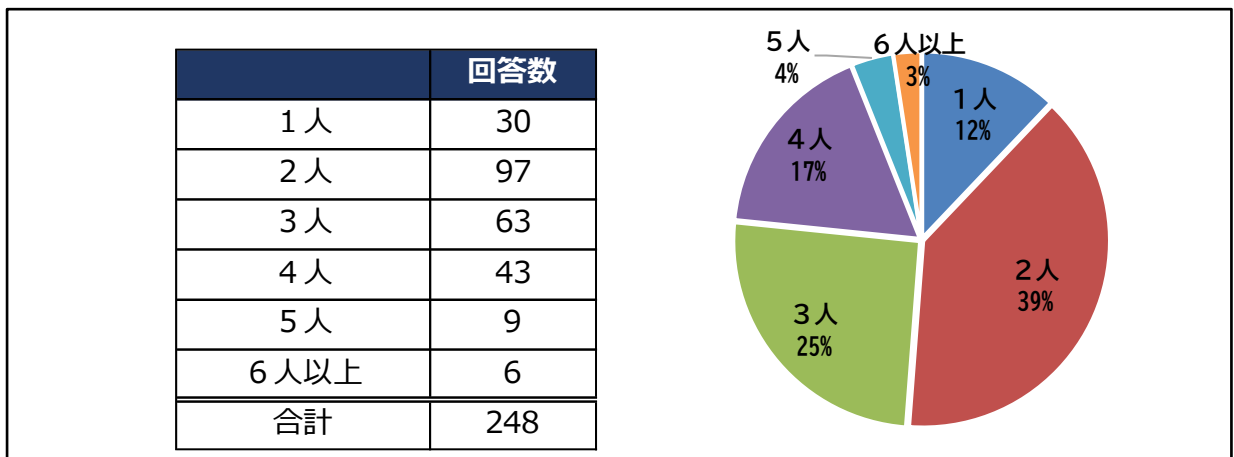
回答者の属性

年代



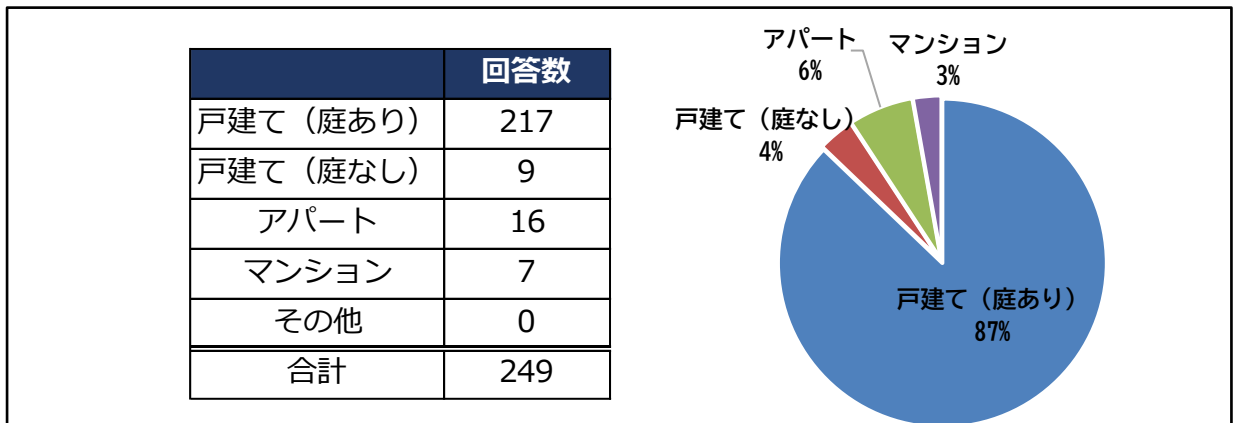
「70代以上」が最も多く、「60代」と併せると約5割を占める。

世帯人数



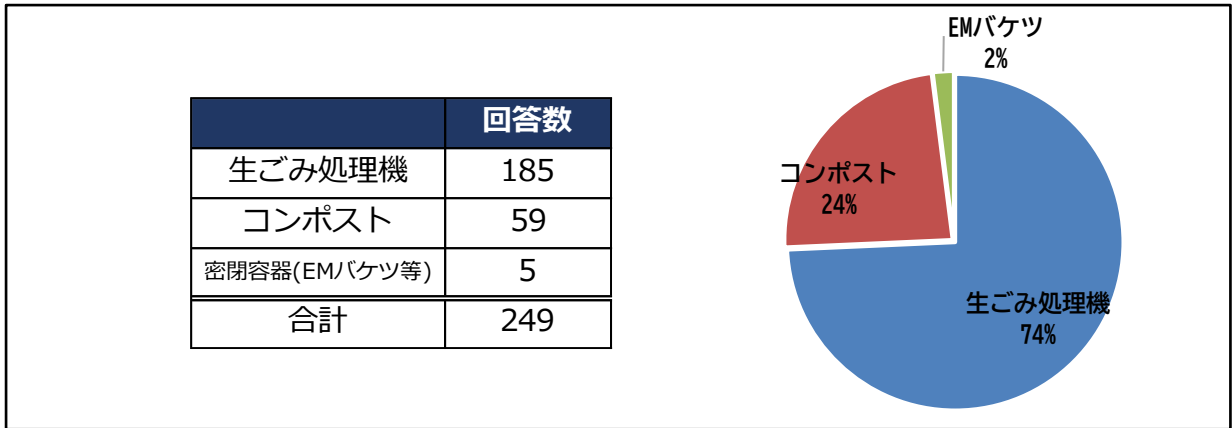
2人以下の世帯が約半数となっている。

住居



戸建て（庭あり）が約9割を占める。

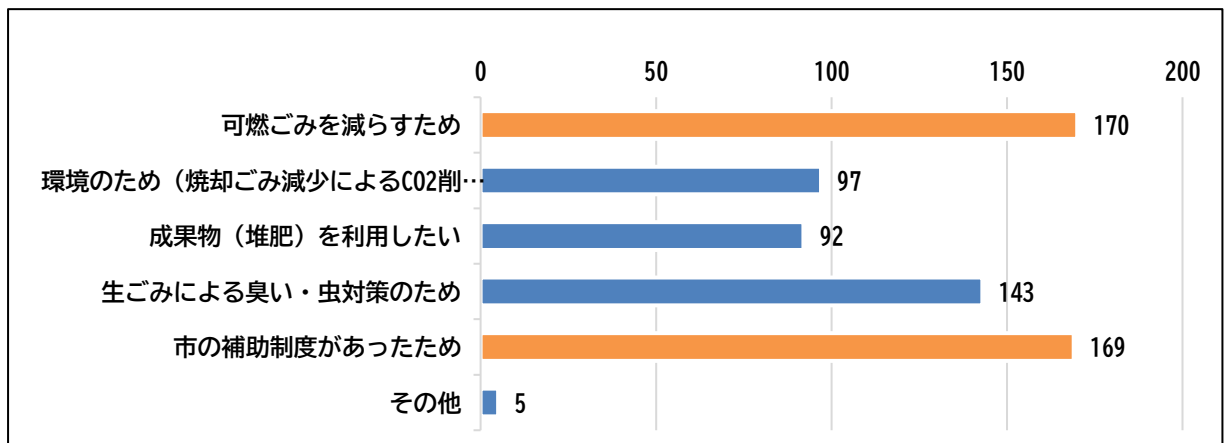
補助申請した機器



生ごみ処理機を申請した方が7割以上を占める。

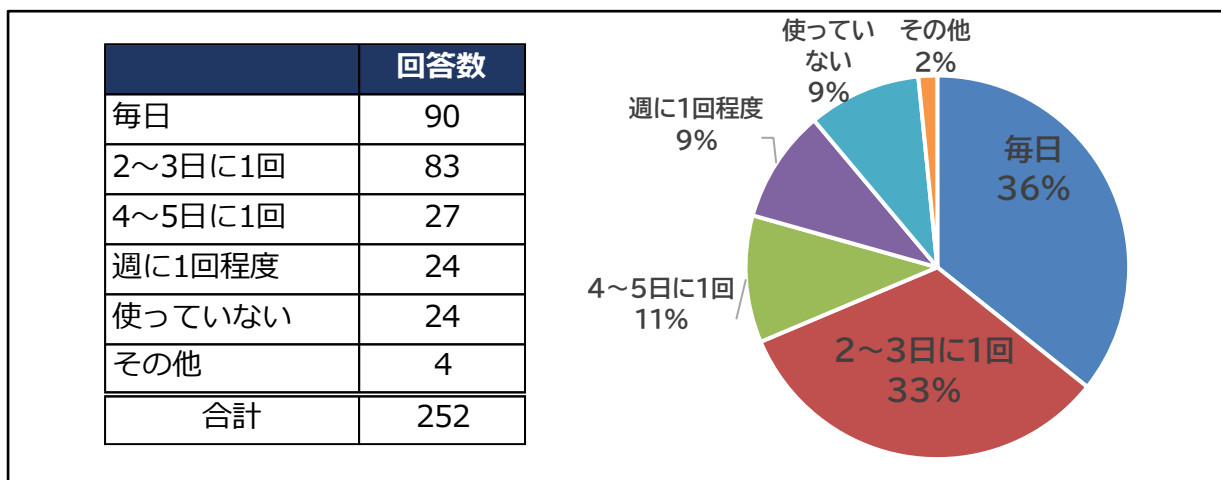
集計結果

【Q1】ごみ減量化機器を購入した理由は何ですか。(複数回答可)



「ごみ減量」と「補助制度」が購入の主因であり、市民の意識と経済的支援が導入を後押ししている。また、臭いや虫対策といった生活環境の改善も大きな動機であり、実用面でのメリットが普及の鍵といえる。

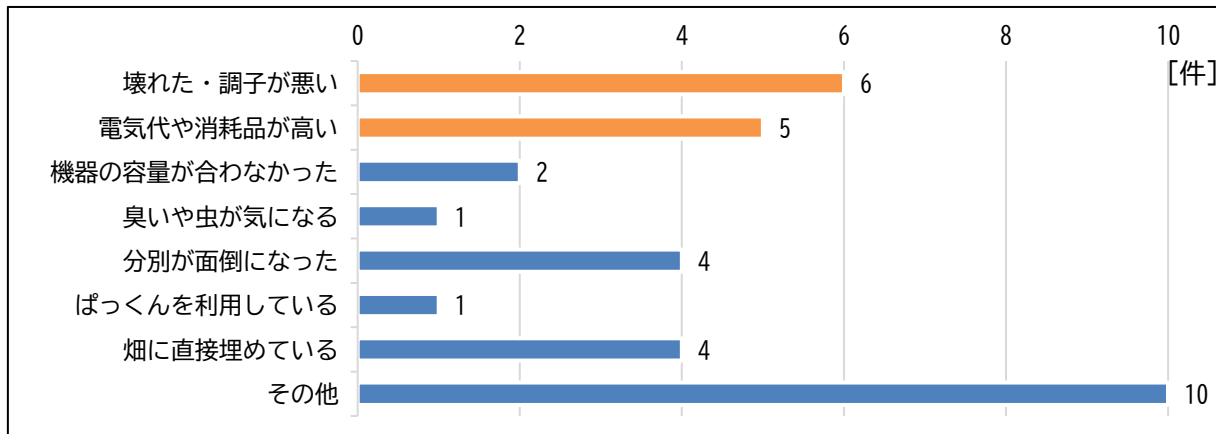
【Q2】現在、機器の使用頻度(生ごみの投入頻度)はどれくらいですか。



「毎日」と「2～3日に1回」を合わせると約7割に達し、多くの世帯で機器の使用が日常生活に定着していることが分かる。一方、約1割の方(内訳:生ごみ処理機 12%、容器 3%)が申請から1年後の時点で使用を止めている。故障や手間の負担など、利用を断念した理由を把握し、継続的な活用を促すフォローアップや情報提供が、今後のさらなる減量推進には不可欠となる。

【Q3】(【Q2】で⑤使っていないと回答した方にお伺いします)

現在、機器を使用していない理由は何ですか。(複数回答可)



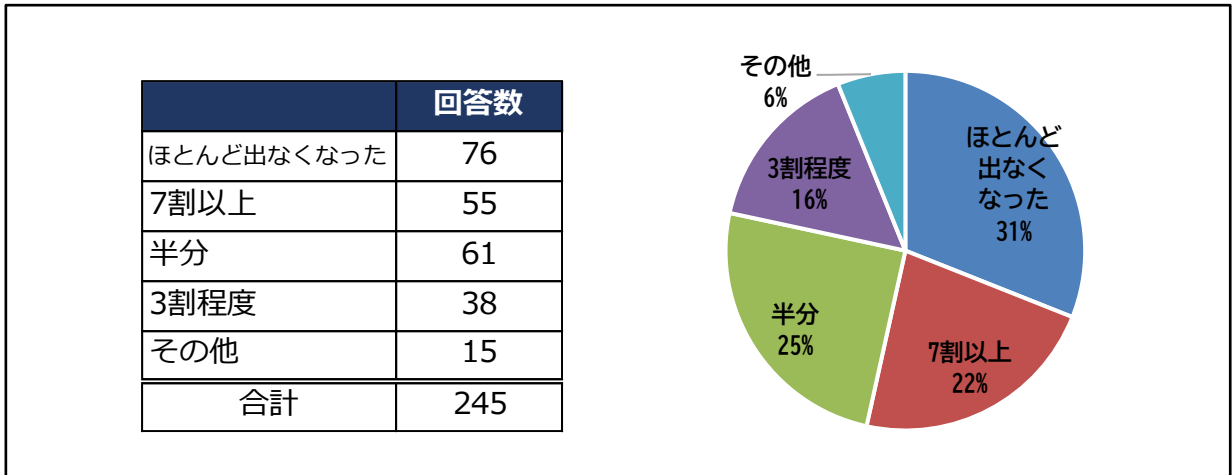
【その他(抜粋)】

- 思ったほど乾燥できない
- 宣伝文句ほどの効果がなかった
- ただ乾燥させるだけだった。生ごみを肥料にできるのかと思っていた。

その他、現在修理中、修理待ちの間にコンポストを購入し実験中、冬季は可燃ごみで出している、冬は土が凍ってしまうためなど。

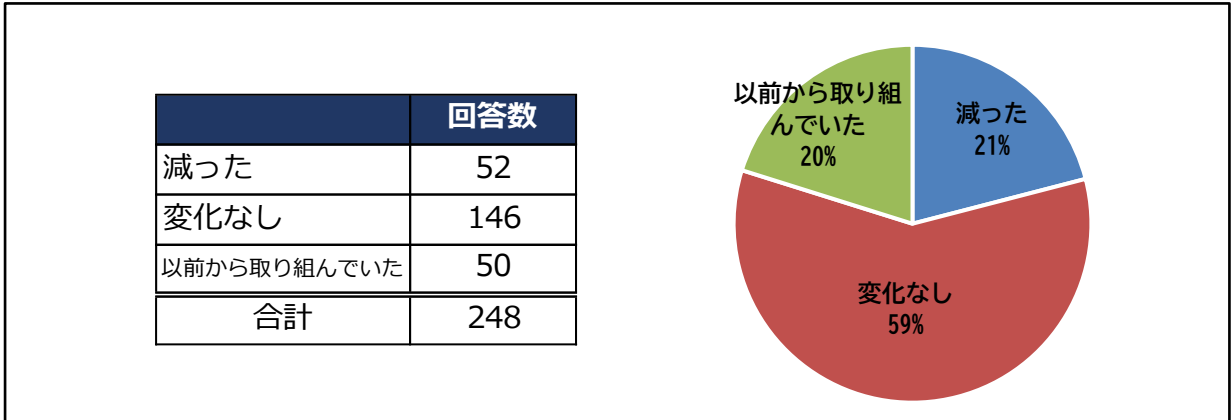
機器を使用していない理由は、故障(18%)や維持費の負担(15%)といった実用上の課題が上位を占めている。また、その他意見から、性能への期待値との乖離などがあげられる。機器の特性に関する正しい理解の促進が、利用を継続させるための重要な課題であると考えられる。

【Q4】機器を使用する前と比べて、生ごみはどれくらい減りましたか。



機器の使用により「半分以上減った」との回答が約 8 割に達し、極めて高い減量効果が示された。特に「ほとんど出なくなった」と「7 割以上」を合わせると過半数を超え、生ごみの自家処理が劇的な排出抑制に繋がっている。多くの利用者が明確な成果を実感しており、機器の導入支援は可燃ごみ削減において極めて実効性の高い施策であるといえる。

【Q5】機器を使用する前と比べて、生ごみ以外のごみの量に変化はありましたか。



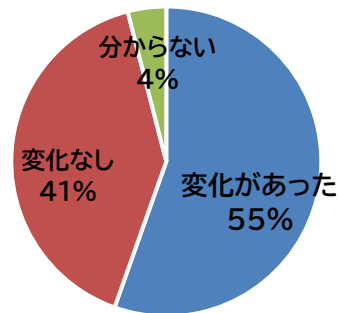
【具体的に取り組んだ内容】

- 生ごみを捨てる時に使う紙(新聞紙等)の量が減った。
- 紙類などできるだけ資源回収に出した。

約 6 割は変化なしとする一方、約 2 割が他のごみも減少したと回答した。機器導入を機に環境意識が高まり、紙類の資源化や徹底した分別に取り組む「波及効果」が見られる。具体的には、生ごみを包む紙の削減や、購入時の意識変化、リサイクルへの注力が挙げられる。単なる生ごみ処理に留まらず、利用者の生活習慣全体が環境配慮型へシフトする契機となっており、総合的なごみ減量に寄与している。

【Q6】機器を使用する前と比べて、燃やせるごみ指定袋の大きさや使用量に変化はありましたか。(変化があった方は、1週間あたりに排出した袋の大きさ及び数量の変化を回答してください)

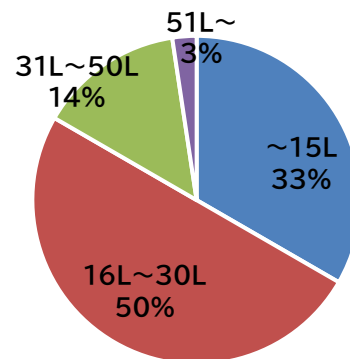
	回答数
変化があった	138
変化なし	101
分からない	10
合計	249



「変化があった」と回答した方の1週間あたりのごみ排出容量の削減量

※袋のサイズ「大」=45L、「中」=30L、「小」=15Lとして算出

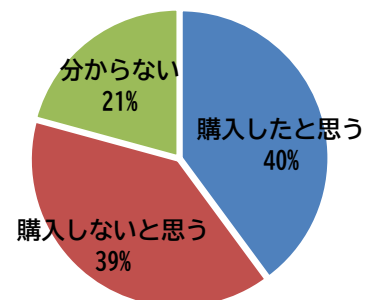
	回答数
~15L	42
16L~30L	63
31L~50L	18
51L~	3
合計	126



半数以上の世帯(55%)で指定ごみ袋の排出量が減少した。変化のあった世帯では1週間あたり平均26L(中袋1袋分)の削減を達成し、全体平均でも週14L(小袋1袋分)の削減効果が確認された。処理機の導入は、可燃ごみの直接的な減量に加え、ごみ袋の使用コスト抑制といった家計の経済的メリットにも大きく寄与しているといえる。

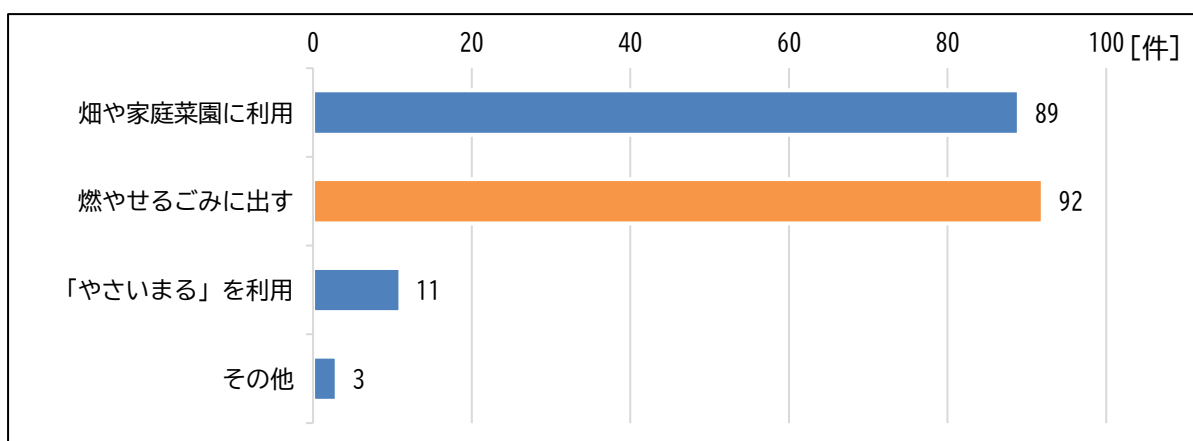
【Q7】(生ごみ処理機を購入した方にお伺いします)補助率が1/2、補助上限額が3万円(他市町村平均値)であった場合でも、機器を購入したと思いますか。

	回答数
購入したと思う	73
購入しないと思う	72
分からない	38
合計	183



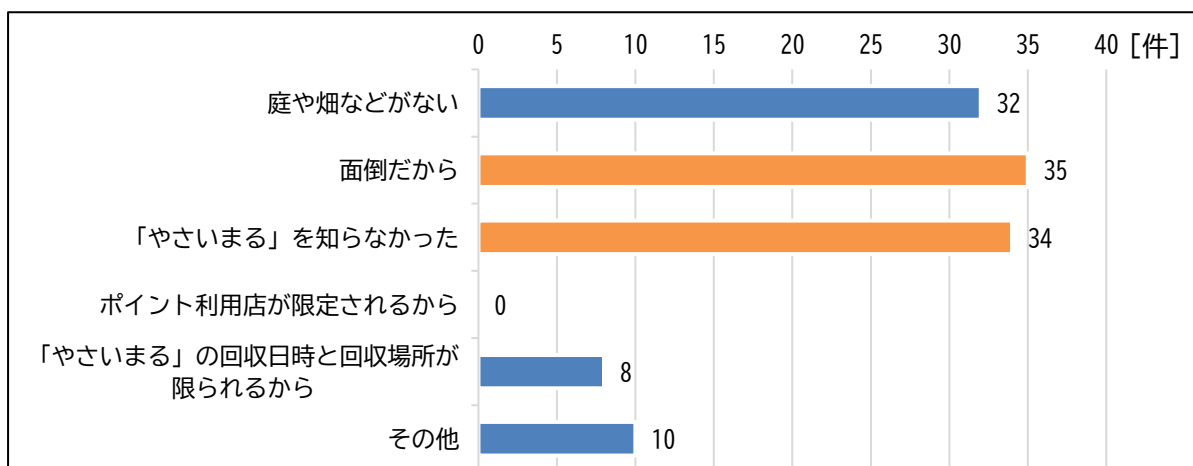
「購入した」と「購入しない」が約4割ずつで拮抗する結果となった。現行の助成制度が購入の強力な動機となっており、補助水準は購入意欲に直結するため、普及拡大には利用者の価格感度に配慮した支援の継続が不可欠といえる。

【Q8】(生ごみ処理機を購入した方にお伺いします)乾燥生ごみはどのように処理していますか。(複数回答可)



処理方法は「畑等での利用」と「燃やせるごみへの排出」が約47%ずつで二分された。減量はなされていないが、半数近くが廃棄されている。資源循環を促すには、堆肥としての自家利用や「やさいまる」の活用をさらに周知し、有効活用率を高めることが今後の課題といえる。

【Q9】(Q8で②燃やせるごみとして出していると回答した方にお伺いします)乾燥生ごみを燃やせるごみとして出している理由を教えてください。(複数回答可)

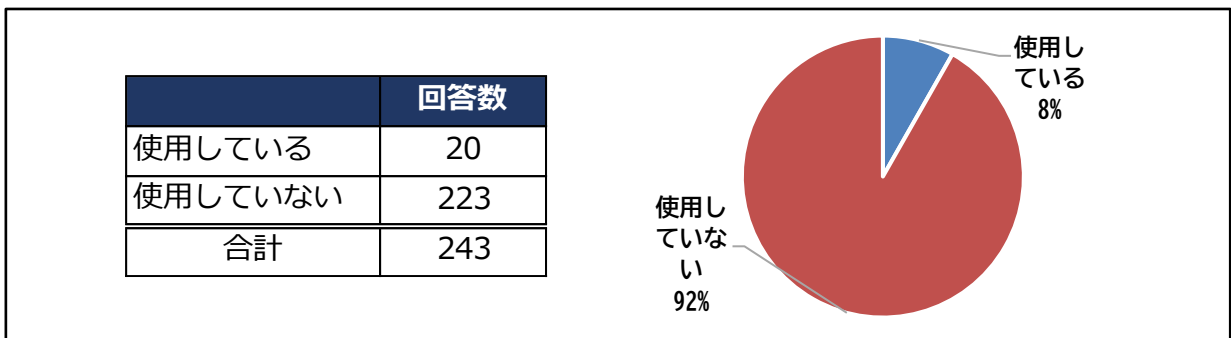


【その他(抜粋)】

- 乾燥生ごみは少量だから
- やさいまるで回収してもらうまでの保管に悩んで、結局利用できていない。
- 庭に撒きすぎて動物が来るため など

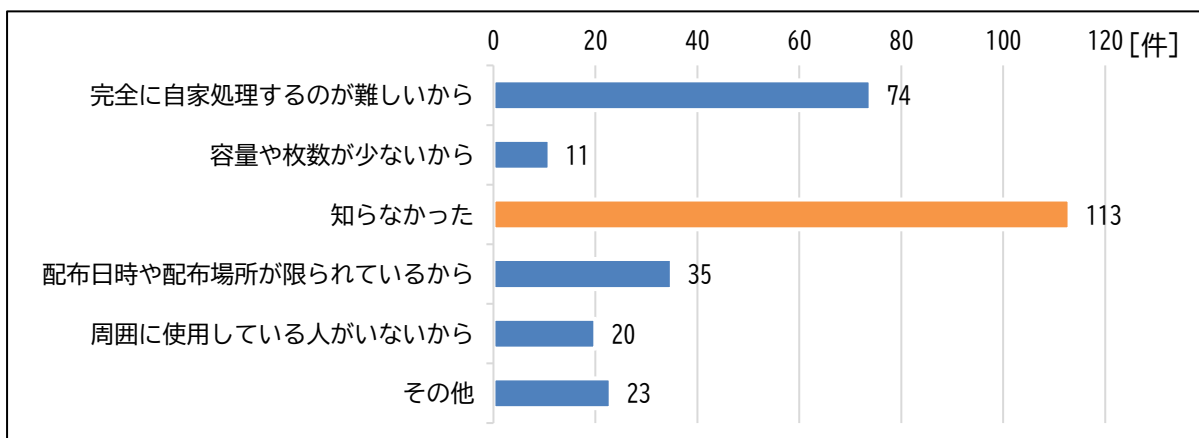
主な理由は「面倒だから」「やさいまるを知らなかった」(各29%)となった。物理的な環境の制約に加え、心理的ハードルや認知不足が資源化を阻む要因となっている。回収日時や場所の制限も課題として挙がっており、資源循環をより促進するためには、制度の周知徹底に加え、利用者がさらに手軽に、かつメリットを感じて排出できる仕組みの構築が必要である。

【Q10】市で、生ごみを燃やせるごみとして排出しないと宣言した世帯に無料配布している「生ごみ出しません袋」を使用していますか。



利用率はわずか 8%にとどまり、9 割以上の世帯が「使用していない」と回答した。

【Q11】(Q10で②使用していないと回答した方にお伺いします)
「生ごみ出しません袋」を使用していない理由を教えてください。(複数回答可)



【その他(抜粋)】

- 以前使おうと思ったが、こまごまと面倒だったためやめた。
- 必要性を感じないため
- 袋をもらいに行くのが面倒なため
- 排水溝ネットに引っかかる細かい生ごみは洗剤みれでコンポストに入れられないため など

使用していない理由として最も多かったのは「知らなかった」(41%)であり、制度そのものの認知不足が最大の要因となっている。次いで「完全に自家処理するのが難しい」(27%)が挙がっており、生ごみを一切出さないという宣言のハードルの高さも課題である。また、配布場所や日時の制限を指摘する声も 13%に上る。普及には、広報活動による認知度向上に加え、より参加しやすい配布体制の整備が求められる。

その他、ご意見やご要望、ご質問がありましたらご記入ください。

※1 製品名等については、特定されないよう一部加工しています。また、言い回しや誤記などは、分かりやすいように一部訂正しています。

<機器を使用した感想>

生ごみ処理機 購入者

- 当補助金制度を利用して戴き生ごみ乾燥機を導入致しました。生ごみの乾燥能力は結構高いのでかなり乾燥した(パリパリの)堆肥を作る事が出来、小さな畑ですが土にすき込んで活用しています。ただ、やはり電気代が気になり、2~3日に1度の使用となっており、夏場はそれだと腐敗が進んでしまうため、時により市のごみ収集日に出してしまう事も現実あります。コンポスト等との併用が望ましいかもですね。
- 市の補助金額が大きく実質 10,000 円未満で購入でき、有難かったです。が、実際使用してみると、期待したほど乾燥せず 3 ヶ月程は頑張ってみましたがりタイヤしました。ちなみに友人も購入しましたが、やはり手間がかかるので使わなくなったとの事です。
- 生ごみを投入しない日でも回っている様子。1 度中の器材(回転している土)を新しくしようと思いついた所に TELしたら 10 万円以上の金額を言われた。自分で配合した物を今は使っている。(半分位変えた)何故そんなに高いのか不思議。
- 乾燥させるだけで臭いも出ず汚いものでもなくなり大変良かった。やさいまるも活用し楽しく取り組んでいます
- 生ごみ処理機の性能を向上させて、肥料として利用できるようにしてほしい。
- 生ごみ処理機の補助金は 2 回程利用して、大変有難く感謝しております。ごみの堆肥は畑と庭で使用し助かっております。可燃ごみを減らすように努力してまいります。
- 補助金 5 万円いただき大変助かりました。ごみも減り、夏場の悪臭からも解放され、暮らしが楽になりました。ありがとうございました。
- 2.3 回毎日使用しましたが、今は使っていません。上手に使いこなせなかったのかな？
- 生ごみ処理機を使用したのですが、こなごなにするのが難しく、畑に埋めることができませんでした。違うタイプ生ごみ処理機で黒くこなごなになる方が楽だとも思うこともあり、使い分けています。5 年以内に処理機が壊れないことを祈っています。
- 乾燥に時間がかかりすぎて、購入前の想定よりも使用頻度が上がらない。乾きにくいものは自費で購入したコンポストを併用することになった。
- メーカーの、故障の際対応が悪くもうやめました。
- 生ゴミ処理機は本当に購入して良かったです。補助金有難うございました。
- 市の助成があると知って、この機器を買ってみようと思わなければ、生ゴミに関心を持たなかったかもしれません。重量も容量も減って本当にびっくりしました。ゴミ、もっと減らせるかも、と、挑戦してみたくなったのは、思わぬ副産物でした。感謝しています。もしできれば、生ゴミ堆肥化の講習会や迷いやすいゴミ分別のヒント講座が YouTube とかインスタで見られたら、嬉しいです。ゴミマイスター認証制度とか^^

コンポスト・密閉容器 購入者

- 家でボカシを作っている。EM バケツで生ごみが一杯になると、畑のコンポストに入れる。生ごみ処理機は容量が少なく使用したいが足りない。
- 生ごみ処理機を注文しようとしたが日がずれていたか市の申し込みはなぜか出来なかった。コンポストを求めた。畑があるのでゴミの穴を掘って生ごみを入れてます。だが穴を掘ることが大変です。

- 我が家では生ごみを燃やせるごみとして出したことはありません。畑に穴を掘りそこへ捨てていました。一杯になると土をかけ次の穴を掘り捨てていました。堆肥として利用したいためコンポストを購入しました。
- 夏の期間はよく循環していたのですが、寒くなると循環が悪くなり苦戦しています。7 人家族で 11ℓ のコンポストを使用しています。もう 1 つ増やしたほうがよいか悩んでいます。コンポストのおかげで明らかに生ごみの量は減っています。そして毎日こんなに生ごみがでるのかと驚きです。
- コンポストを買いました。夏に虫がたくさん出てフタをしたままにしたりヌカ、薬品等にて対応しましたが怖くなり不使用になりました。今冬に移動して再使用」してみようと思っていますが、虫対策を教えて欲しい。
- EM バケツを使用しています。(2000 年に引っ越してきてから今日まで、生ごみを出したことはなく、全部ぼかしを使って、畑をつくり、畑に肥料として埋めておりますが、「生ごみ出しません袋」を使っておりませんが、「赤い袋」が気になり出しにくいので使用しません。EM バケツも痛みが早く、1 年間使用に数量限度があり、しかも領収書(つきでも年度限があり)、年度を跨げず、捨てる不合理があります。これにも不満があります

<補助制度について>

- 生ごみ処理機購入後の補助金について知らない人間が多いと思う。やさいまるという魅力的な制度についても大々的に広報を使った方がいい。
- インターネット購入が対象外になるアナウンスが遅かったように思います。
- 生ごみ処理機を最初に購入した 10～13 年前の同じ物が、5 万円位から 10 万円に値上りしていて安い機種を購入しましたが、性能が悪くて不便です。出来たら上限額を取り払って欲しいと思います。たとえば、5 万円までは 3/5、5～10 万円は 4/5、10 万円以上は 4/5 になると良いと思います。
- 補助上限額が 5 万円であったことから購入した。本当に助かった。
- コンポストの購入補助は2年に1度は補助してほしい
- コンポスト 1 台では生ごみが一杯になったとき、処理ができずもう一台購入したい。コンポストは 2 台購入しても良いことにしてほしい
- 大変重宝しています。もう少し機械が安ければ購入する方も多くなると思います。使う方が増えたらとても便利なのにもったいないと思います。補助があることがもっと拡がれば良いと思います
- コンポストの補助上限額が少なすぎる。畑での焼却が難しくなっているので、畑のごみを受け入れやすくしてほしい
- 生ごみ処理機の補助のおかげで買うことができ、大変助かりました。今後もさらにごみを減らす意識を持ちたいです。補助の継続もお願いします。
- 生ごみ処理機の電気エネルギーや、コンポストのプラスチックなど考えると本当にエコロジーなのか考えてしまいます。目先のエコに近い物だけに補助を出すのではなく、本当のエコを追求してして下さい。子供たちのためにも。ごみ(処理機やコンポスト)にもなります。安易に買ってしまうのも心配です。

- 5年経たないと再度補助金を利用しての購入はダメとの事、大変残念。ごみをすべて処理するには2台必要とします。良いのは1台で10万します。これだと1台でOKですが、ちょっと手が出ない。補助金5年→3年位でもう1台購入できればと思います。何とか年度内で補助金が余る時は毎年のこと、5年と待たなくても購入できないものか、検討願います。
- 私が購入した前年までは購入先に制限が無かったようだが、私が購入した年から制限されるようになった。市の担当者から聞いた販売店2店の中から1方から購入した。翌年娘が購入すると言うので2店から見積りを取ったところ1万円以上の開きがあった。私は高い方を購入してしまったことになった。又、ネットでメーカー直に購入すれば割引等もあったので2万円位安く買えた。助成金上限より低かったので理屈ではその分他の希望者に回すことが出来たはず 市内小売業者の売上拡大の為との趣旨は分かるが2店の内1店は国内大手の業者なので必ずしも趣旨に合致しているとは思えない。制限は不要ではないか？(ネット通販と大きな違いは無い)
- Q7より、予算を減らす検討をしているのでしょうか？
- 補助率が良く、購入しやすかったので、続けて欲しいです。
- 購入場所が市内の量販店と指定されている為、取り扱い製品が少ないので本来欲しいと思ったものが購入出来なかった。以前の様に購入場所を指定無しにするか、市の方でも取り扱いのある量販店にもっと種類を増やす様に働きかけて欲しい。
- 生ごみ処理機の販売につきまして、現在の店頭販売に加え、インターネットサイトからの購入にも対応していただけますと幸いです。より多くの方が利用しやすくなると考え、要望として申し上げます。
- 補助金は、ゴミ減量のきっかけになる制度だと思うので、継続して欲しいと思います。ただ、コンポストがあれば堆肥になるまでまかなえるわけではないので、より堆肥化を拡大させる施策を検討して欲しいと思います。実は段ボールコンポストにも挑戦したのですが、思ったほどは発酵が進まず放置状態になっています。例えば、発酵を促進する薬剤があると聞いたので、市で配布したり使い方の宣伝をしてみたいかがでしょう。
- 補助対象をネット購入まで広げて欲しい
- 購入した生ごみ処理機が最近壊れて買いなおしました。5年経たずとも修理等に補助が出たら嬉しいです。
- 生ゴミ処理機の金額が倍になった補助金をもっと高くしてほしい
- 現在2代目の処理機を使用しています。大変素晴らしい取り組みだと思います。今後も継続を希望します。
- 最近の生ゴミ処理機には堆肥化までできるものがありますが、値段が乾燥機能のみのものよりも高価で補助があったとしてもなかなか手が出せません。さらに物価高の影響もあってかその他の機器全般的に金額が上がってきている状況なので、補助金を充実させてもらいたいです。市内購入が限定なのはいいですが、欲しい製品が買えないまたはさらに金額が上がることもあるのでそこが少し気になります。
- 現状のままで補助をお願いしたい。使用すると確実に生ゴミを減らせるので皆さんに知ってもらい普及に努めて頂きたい

<やさいまる制度について>

- 生ゴミ処理機の補助はありがたい制度です。またやさいまるの仕組みもありがたく利用させて頂いています。ポイント UP され(上限)それも助かります。
- やさいまるが楽しみで生ごみ乾燥機を使っている。生ごみはなるべく出さないようにしていますが、ポイントを貯めるのが楽しいです。
- やさいまるの収集日(受付時間帯)を休日または土曜日としてもらいたい。生ごみ出しません袋の配布枚数が少ない。
- やさいまるの回収をウィークエンドリサイクル及び毎日でなくてもいいが平日の本庁舎での回収も検討していただきたい。
- 乾燥後の生ゴミの収集場所をウィークエンドリサイクルで回収してほしい。または、月 1 回でも、休日に対応いただきたい。やさいまるを活用するにも、利用しにくい。
- 月に 2 回程度、週末の乾燥生ゴミ回収を行なっていただければ、生ごみ乾燥機の使用を再開したい。

<生ごみ出しません袋について>

- 生ごみ出しません袋やぱっくん、市役所でも配布できると使いやすいと思います。
- 生ごみ出しません袋現在 30 枚ですが、50 枚くらいに増やしてほしい。
- 生ごみ出しません宣言はどうすればよいですか。
- 生ごみ出しません袋を使っているのですが、時々処理能力以上の生ごみが出てしまう事があり、袋を全て使い切る前に通常のごみ袋を使いたい時があります。救済措置などはありませんでしょうか？
- 生ゴミだしません袋の存在を知りませんでした
- 生ごみ出しません袋 欲しいです。どうすればもらえるのか知りたいです。
- 生ごみ出しません袋を配布するなら大の大きさにしてほしい。中だとゴミ袋を設置するゴミ箱に大きさが合わない。
- 生ごみ出しません袋を今後利用してみたい。

<その他>

- ぼかしの配布の件ですが、二人世帯の場合 3 ヶ月に 1 袋しかいただけませんが、1 ヶ月に 1 袋いただく事は無理でしょうか。足りない分は家で EM を使いぼかしを作っていますので
- 市への委託するごみを極力減らすように努力する。
- ゴミ減量は極めて重要な課題・3R の継続的、組織的な推進が必要・子供たちへの教育、子供たちと一緒にゴミ減量活動が重要
- 蓄電池の補助金額が増えたら嬉しいです
- 一年前より子供のおむつがなくなり、だいぶ少なくなった気がします
- 生ごみの量は減ったが、オムツを使用している家族がおり、ごみの減量ができていない。
- 堆肥を使用すると動物(けもの)が畑をかきまわして困る。
- ごみ処理お世話様です。ありがとうございます。なるだけ減量しようと思っています。よろしく願います。
- 透析を受けていてゴミ置場まで歩ける体力がないためゴミを出さないよう気を配り NPO 団体の方に 2 週に 1 度有料でゴミ袋をはこんでいただいています。高齢で 1 人暮らし

でもゴミが出てしまうのでせめてゴミ袋位無料になればと思います。

- 高齢(90歳)になり今回で終わりたいと思います。今までありがとうございました。
- もし生ゴミの減少で上田市に収入があるのなら、災害時に上田市民を守る為の資金に回して欲しい。上田市の災害対策で食料品の備蓄、トイレ等は大丈夫なのでしょうか。いいねとゴミが減る事で災害時に上田市民を守る事に繋がるという事になれば、生ゴミ処理機導入を考える家庭が増えるのではないのでしょうか。
- ネットで購入した一升瓶を酒屋に持って行っても断られるし、土曜日に持って行っても断られて困ります。
- 性能がよい焼却施設が早急に完成するように願っています
- 環境保護や経済性を訴えるより生ゴミがいかに衛生上有害であり、乾燥させるだけで有害性のほぼ全てが解決することを訴えるとよいと思うゴミ減量や環境配慮、捨てかたでポイントがつくなどは副次的な効果に過ぎない